

第 23 期 定時株主総会 招集ご通知

日時

2021 年 5 月 26 日（水曜日）
午前 10 時 00 分（午前 9 時 00 分開場）

場所

東京都千代田区神田練塀町 3
富士ソフト秋葉原ビル 5 F
アキバホール

決議事項

第 1 号議案 取締役 8 名選任の件
第 2 号議案 監査役 2 名選任の件

目次

招集ご通知	1
株主総会参考書類	3
事業報告	11
計算書類	23
監査報告書	25

株式会社ハブ

証券コード：3030

株主総会にご出席の株主さまへのお土産はご用意
してありませんので、ご理解賜りますようお願い
申し上げます。

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本
年は会場へのご来場を極力見合わせていただ
き、書面（郵送）による事前の議決権行使を
お願い申し上げます。

○今後の状況変化により諸々の対応に変更が生
じた場合は、下記当社ウェブサイトにてお知
らせいたします。
(<https://www.pub-hub.co.jp>)



証券コード 3030
2021年5月11日

株 主 各 位

東京都千代田区外神田三丁目14番10号
株 式 会 社 ハ ブ
代 表 取 締 役 社 長 太 田 剛

第23期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第23期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、当日のご出席に代えて、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討いただき、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、2021年5月25日（火曜日）午後7時までに到着するようご返送いただきたくお願い申し上げます。

敬 具

記

- | | |
|---------|---|
| 1. 日 時 | 2021年5月26日（水曜日）午前10時00分
〔午前9時00分開場〕 |
| 2. 場 所 | 東京都千代田区神田練堀町3
富士ソフト秋葉原ビル5F アキバホール |
| 3. 目的事項 | |
| 報告事項 | 第23期（2020年3月1日から2021年2月28日まで）事業報告及び計算書類報告の件 |
| 決議事項 | |
| 議 案 | 第1号議案 取締役8名選任の件
第2号議案 監査役2名選任の件 |

以 上

~~~~~  
◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎本招集ご通知に提供すべき書類のうち、計算書類の「株主資本等変動計算書」及び「個別注記表」につきましては、法令及び当社定款第15条に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（<https://www.pub-hub.co.jp>）に掲載しておりますので、本招集ご通知の提供書面には記載しておりません。監査役及び会計監査人が監査した計算書類は、本招集ご通知に記載の各書類と当社ウェブサイトに掲載の「株主資本等変動計算書」及び「個別注記表」とで構成されています。

◎事業報告、計算書類及び株主総会参考書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（<https://www.pub-hub.co.jp>）に掲載させていただきます。

◎株主総会にご出席の株主さまへのお土産はご用意しておりません。

## 新型コロナウイルス感染症への対応に関するお知らせ

新型コロナウイルスの感染防止のため、本株主総会につきましては、**極力、書面による事前の議決権行使をいただき、株主様の健康状態にかかわらず、株主総会当日のご来場をお控えいただきますよう強くお願い申し上げます。**

また、株主様の安全を第一に考え、株主総会の開催方針を以下のとおりとさせていただきます。株主様におかれましては、ご理解ならびにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- ① ご来場なさらずに議決権を行使していただく方法として、同封の議決権行使書面のご利用を強くお願い申し上げます。
- ② ご高齢の方や基礎疾患がある方、妊娠されている方におかれましては、来場を見合わせていただきますよう強くお願い申し上げます。
- ③ 議場受付にアルコール消毒液を設置いたします。ご入場の際には消毒液とマスクの着用について、ご協力をお願い申し上げます。
- ④ 議場受付にて非接触型体温計による検温のご協力をお願いする場合がございます。37.5度以上の発熱が確認された場合はご入場の制限等をさせていただきます。
- ⑤ 議場内にて体調不良とお見受けされる株主様には、運営スタッフよりお声がけさせていただきます場合がございます。
- ⑥ 株主様同士のお席の間隔を広く取るため、十分な席数が確保できない可能性がございます。
- ⑦ 今後の状況変化により諸々の対応に変更が生じた場合は、下記当社ウェブサイトにてお知らせいたします。(https://www.pub-hub.co.jp)

# 株主総会参考書類

## 議案及び参考事項

### 第1号議案 取締役8名選任の件

取締役7名全員は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、経営体制強化のため1名の増員を含む取締役8名の選任をお願いしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

| 候補者<br>番 号 | 氏 名                                     | 現在の当社における地位・担当      | 取締役会への<br>出席状況     |
|------------|-----------------------------------------|---------------------|--------------------|
| 1          | おお 太 田 つよし<br>剛 再 任                     | 代表取締役社長（兼）危機対策最高責任者 | 15回中15回<br>（ 100%） |
| 2          | いの うえ もと すけ<br>井 上 泉 佐 再 任              | 常務取締役（兼）危機対策推進本部長   | 15回中15回<br>（ 100%） |
| 3          | たか み ゆき お<br>高 見 幸 夫 再 任                | 取締役管理本部長            | 15回中15回<br>（ 100%） |
| 4          | つち や まさ つぐ<br>土 屋 雅 嗣 再 任               | 取締役営業本部長            | 10回中10回<br>（ 100%） |
| 5          | おお さわ ひろ ゆき<br>大 澤 弘 之 新 任<br>社 外       | —                   | —                  |
| 6          | いま の せい いち<br>今 野 誠 一 再 任<br>社 外<br>独 立 | 取締役                 | 15回中15回<br>（ 100%） |

| 候補者<br>番 号 | 氏 名                                         | 現在の当社における地位 | 取締役会への<br>出席状況     |
|------------|---------------------------------------------|-------------|--------------------|
| 7          | にし の とし たか<br>西 野 敏 隆<br>再 任<br>社 外<br>独 立  | 取締役         | 10回中10回<br>( 100%) |
| 8          | にし お しゅう へい<br>西 尾 修 平<br>新 任<br>社 外<br>独 立 | —           | —                  |

(注) 土屋雅嗣氏及び西野敏隆氏は、2020年5月27日をもって新たに取締役に就任いたしました。

| 候補者<br>番号 | 氏 名<br>(生年月日)                                                                                                                                                                                        | 略歴、地位、担当及び<br>重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                   | 所有する当<br>社の株式数 |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1         | おお た つよし<br>太田 剛<br>(1961年1月4日生)                                                                                                                                                                     | 1998年 5 月 当社 取締役営業部長<br>2003年 5 月 当社 常務取締役営業統括本部長<br>2007年 5 月 当社 専務取締役事業統括本部長<br>2009年 5 月 当社 代表取締役社長<br>2020年 6 月 当社 代表取締役社長（兼）危機対策最高責任者（現任）                                                                           | 121,868 株      |
|           | 取締役候補者とした理由<br>太田剛氏は、2009年より当社代表取締役社長として、当社の企業価値向上に向け強いリーダーシップを発揮しております。経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有していることから、当社の企業価値向上と持続的な成長のため適切な人財と判断し、引き続き取締役としての選任をお願いするものであります。                                        |                                                                                                                                                                                                                          |                |
| 2         | いのうえ もとすけ<br>井上 泉佐<br>(1966年10月19日生)                                                                                                                                                                 | 2005年 5 月 当社 店舗開発部長<br>2009年 5 月 当社 取締役店舗運営本部長（兼）HUB事業部長<br>2010年 4 月 当社 取締役営業本部長（兼）店舗開発管理部長<br>2012年 3 月 当社 取締役営業本部長<br>2017年 3 月 当社 取締役(営業管掌)<br>2018年 9 月 当社 取締役(営業管掌)（兼）店舗開発室長<br>2020年 6 月 当社 常務取締役（兼）危機対策推進本部長(現任) | 6,389 株        |
|           | 取締役候補者とした理由<br>井上泉佐氏は、2009年より当社取締役として経営に携わり、2020年より常務取締役を務めております。これまで、店舗開発部門、営業本部の部門長を歴任し、現在は危機対策推進本部長を担当しており、豊富な経験と企業経営に関する幅広い知見を有していることから、当社の企業価値向上と持続的な成長のために適切な人財と判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。 |                                                                                                                                                                                                                          |                |
| 3         | たか み ゆき お<br>高見 幸夫<br>(1967年3月18日生)                                                                                                                                                                  | 2007年 5 月 当社 商品企画部長<br>2009年 5 月 当社 取締役管理本部長（兼）商品企画部長<br>2010年 8 月 当社 取締役管理本部長<br>2014年 3 月 当社 取締役広報IR戦略室長<br>2017年 3 月 当社 取締役(管理管掌)<br>2020年 6 月 当社 取締役管理本部長(現任)                                                        | 10,231 株       |
|           | 取締役候補者とした理由<br>高見幸夫氏は、2009年より当社取締役として経営に携わっており、商品企画部門、管理本部の部門長を歴任し、現在は管理本部長を務めております。豊富な経験と企業経営に関する幅広い知見を有していることから、当社の企業価値向上と持続的な成長のため適切な人財と判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。                            |                                                                                                                                                                                                                          |                |

| 候補者<br>番号 | 氏 名<br>(生年月日)                                                                                                                                                                                                                     | 略歴、地位、担当及び<br>重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                           | 所有する当<br>社の株式数 |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 4         | つちや まさつぐ<br><b>土屋 雅嗣</b><br>(1975年5月27日生)                                                                                                                                                                                         | 2009年3月 当社 経営企画室長<br>2010年3月 当社 HUB事業部長<br>2017年3月 当社 管理本部長<br>2020年6月 当社 取締役営業本部長(現任)                                                                                                                                                           | 6,350 株        |
|           | <p>取締役候補者とした理由</p> <p>土屋雅嗣氏は、2020年より当社取締役として経営に携わっており、店舗運営部門、管理本部の部門長を歴任し、現在は営業本部長を務めております。豊富な経験と企業経営に関する幅広い知見を有していることから、当社の企業価値向上と持続的な成長のため適切な人財と判断し、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。</p>                                              |                                                                                                                                                                                                                                                  |                |
| 5         | おおさわ ひろゆき<br><b>大澤 弘之</b><br>(1977年6月27日生)                                                                                                                                                                                        | 2006年10月 株式会社ケイビーエムジェイ（現株式会社アピリッツ）入社<br>2007年6月 株式会社ミクシィ入社<br>2011年11月 同社 経営推進本部経理財務部部長<br>2014年4月 同社 経営推進本部経営推進室室長<br>2017年6月 同社 経営推進本部本部長<br>2018年4月 同社 執行役員<br>2018年6月 同社 取締役（現任）<br>2019年4月 同社 コーポレートサポート本部本部長<br>2020年7月 同社 投資事業推進本部本部長（現任） | 一株             |
|           | <p>社外取締役候補者とした理由および期待される役割等</p> <p>大澤弘之氏は、株式会社ミクシィの取締役を務められており、豊富な経験と各方面における幅広い見識をもとに当社の経営を監督していただくとともに、当社の経営全般に助言をいただくことによりコーポレート・ガバナンス強化に寄与していただくことを期待して、社外取締役として選任をお願いするものであります。</p>                                           |                                                                                                                                                                                                                                                  |                |
| 6         | いまの せいいち<br><b>今野 誠一</b><br>(1958年2月17日生)                                                                                                                                                                                         | 1976年4月 株式会社日本リクルートセンター（現株式会社リクルート）入社<br>1984年7月 株式会社リクルートコスモス（現株式会社コスモスイニシア）入社<br>1990年4月 同社 人事部長<br>1998年7月 株式会社カーペ・ディエム（現株式会社GOOD and MORE）代表取締役社長（現任）<br>2015年5月 当社 取締役（現任）                                                                  | 3,782 株        |
|           | <p>社外取締役候補者とした理由および期待される役割等</p> <p>今野誠一氏は、株式会社GOOD and MOREの代表取締役社長を務められており、経営者としての豊富な経験と幅広い見識をもとに当社の経営を監督していただくとともに、当社の経営全般に助言をいただくことにより、当社取締役会の機能強化が期待されるため、社外取締役として選任をお願いするものであります。なお、同氏の当社社外取締役就任期間は、本総会終結の時をもって、6年となります。</p> |                                                                                                                                                                                                                                                  |                |

| 候補者<br>番号                                                                                                                                                                                     | 氏 名<br>(生年月日)                               | 略歴、地位、担当及び<br>重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 所有する当<br>社の株式数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 7                                                                                                                                                                                             | にし の としたか<br><b>西野 敏隆</b><br>(1965年12月27日生) | 1989年 4 月 和光証券株式会社（現みずほ証券株式会社）入社<br>1997年 2 月 株式会社日本興業銀行（現株式会社みずほ銀行）<br>出向<br>1999年 5 月 和光証券株式会社復帰<br>2000年 5 月 興銀証券株式会社（現みずほ証券株式会社）入社<br>2005年12月 マネックス証券株式会社出向<br>2007年10月 みずほ証券株式会社復帰<br>2009年 4 月 同社 公開引受部シニアマネジャー<br>2017年10月 同社 公開引受部次長<br>2018年11月 同社 退職<br>2019年 7 月 Eye to I コンサルティング開業代表（現任）<br>2020年 5 月 当社 取締役（現任） | 一株             |
| 社外取締役候補者とした理由および期待される役割等<br>西野敏隆氏は、長年証券会社で新規上場等の公開引受業務に携わり、その専門的な知識や豊富な経験をもとに、独立した立場から経営全般に助言いただくことで、当社取締役会の意思決定の妥当性・適正性の機能強化が期待されるため、社外取締役として選任をお願いするものであります。社外取締役就任期間は、本総会終結の時をもって、1年となります。 |                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                |
| 8                                                                                                                                                                                             | にし お しゅうへい<br><b>西尾 修平</b><br>(1980年6月2日生)  | 2003年 4 月 株式会社リクルート（現株式会社リクルートホールディングス）入社<br>2006年 7 月 キャプラン株式会社入社<br>2008年 4 月 株式会社サンマルクホールディングス入社<br>2010年 4 月 株式会社ジェイ・ウィル・アドバンス入社<br>2013年 1 月 株式会社ミクシィ 入社<br>2013年 7 月 同社 執行役員 社長室長<br>2014年 6 月 同社 取締役<br>株式会社ミクシィ・リクルートメント代表取締役<br>2016年 9 月 株式会社BAKE 入社 常務取締役<br>2017年 8 月 同社 代表取締役社長<br>2018年 8 月 株式会社HiOLI 代表取締役（現任）  | 一株             |
| 社外取締役候補者とした理由および期待される役割等<br>西尾修平氏は、株式会社HiOLIの代表取締役を務められており、豊富な経験と各方面における幅広い見識をもとに当社の経営を監督していただくとともに、当社の経営全般に助言をいただくことによりコーポレート・ガバナンス強化に寄与していただくことを期待して、社外取締役として選任をお願いするものであります。               |                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                |

- (注) 1. 各取締役候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. 「所有する当社の株式数」には、役員持株会における持分が含まれております。
3. 大澤弘之氏、今野誠一氏、西野敏隆氏及び西尾修平氏は社外取締役候補者であります。
4. 今野誠一氏、西野敏隆氏及び西尾修平氏は、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員候補者であります。

5. 今野誠一氏及び西野敏隆氏の再任が承認された場合は、当社は各氏との間で、会社法第423条第1項に関する責任について、定款の規定に基づき法令が規定する額を責任限度額とする責任限定契約を継続する予定であります。また、大澤弘之氏及び西尾修平氏の選任が承認された場合は、同様の責任限定契約を締結する予定であります。当該契約に基づく賠償責任限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。
6. 当社は、各取締役を被保険者とする役員等賠償責任保険契約（D＆O）契約を締結しており、被保険者である取締役がその職務に関し責任を負うこと又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害が填補されます。なお、各候補者が取締役に就任した場合は、当該保険契約の被保険者となり、2021年5月に当該保険契約を更新する予定であります。

## 第2号議案 監査役2名選任の件

監査役木村公篤氏は、本総会終結の時をもって辞任され、また、監査役網谷充弘氏は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、監査役2名の選任をお願いするものであります。

また、本議案の提出につきましては、監査役会の同意を得ております。監査役候補者は次のとおりであります。

| 候補者<br>番 号 | 氏 名                                         | 現在の当社における地位 | 取締役会／監査役会<br>への出席状況                                      |
|------------|---------------------------------------------|-------------|----------------------------------------------------------|
| 1          | あみ たに みつ ひろ<br>網 谷 充 弘<br>再 任<br>社 外<br>独 立 | 監査役         | 取締役会<br>15回中15回<br>( 100%)<br>監査役会<br>13回中13回<br>( 100%) |
| 2          | やなぎ ぼり やす し<br>柳 堀 泰 志<br>新 任<br>社 外<br>独 立 | —           | —                                                        |

| 候補者<br>番号 | 氏 名<br>(生年月日)                       | 略歴、地位及び<br>重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                               | 所有する当<br>社の株式数 |
|-----------|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1         | あみたに みつひろ<br>網谷 充弘<br>(1956年6月2日生)  | 1985年 4 月 弁護士登録（第一東京弁護士会）<br>外立法律事務所勤務<br>1989年11月 脇田法律事務所勤務<br>1990年 3 月 一橋綜合法律事務所（旧名：島田・瀬野・網谷法律事務所）パートナー弁護士（現任）<br>2006年 6 月 スタンレー電気株式会社社外監査役（現任）<br>2013年 5 月 当社 監査役（現任）<br>2018年 6 月 株式会社シグマクシス社外取締役（現任）                                      | 7,568 株        |
|           |                                     | 社外監査役候補者とした理由<br>網谷充弘氏は、弁護士としての専門的な知識・経験等を当社の監査体制に活かしていただくことを期待し、社外監査役として選任をお願いするものであります。なお、同氏の当社社外監査役就任期間は、本総会終結の時をもって、8年となります。                                                                                                                  |                |
| 2         | やなぎばり やす し<br>柳堀 泰志<br>(1976年1月5日生) | 2000年 4 月 株式会社ＴＫＣ入社<br>2007年12月 監査法人トーマツ（現有限責任監査法人トーマツ）入所<br>2012年 3 月 柳堀公認会計士事務所所長（現任）<br>2012年 6 月 柳堀行政書士事務所所長（現任）<br>2015年12月 みずほ証券株式会社入社<br>2019年 7 月 株式会社ＲＪパートナーズ代表取締役（現任）<br>2020年 1 月 柳堀泰志税理士事務所所長（現任）<br>2020年 3 月 株式会社グッドライフカンパニー監査役（現任） | 一株             |
|           |                                     | 社外監査役候補者とした理由<br>柳堀泰志氏は、公認会計士及び税理士としての専門的な知識・経験等を当社の監査体制に活かしていただくことを期待し、社外監査役として選任をお願いするものであります。                                                                                                                                                  |                |

- (注) 1. 各監査役候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. 「所有する当社の株式数」には、役員持株会における持分が含まれております。
3. 網谷充弘氏及び柳堀泰志氏は社外監査役候補者であります。
4. 網谷充弘氏及び柳堀泰志氏は、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員候補者であります。
5. 網谷充弘氏の再任が承認された場合は、当社は同氏との間で、会社法第423条第1項に関する責任について、定款の規定に基づき法令が規定する額を責任限度額とする責任限定契約を継続する予定であります。また、柳堀泰志氏の選任が承認された場合は、同様の責任限定契約を締結する予定であります。当該契約に基づく賠償責任限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。

6. 当社は、各監査役を被保険者とする役員等賠償責任保険契約（D＆O）契約を締結しており、被保険者である監査役がその職務に関し責任を負うこと又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害が填補されます。なお、各候補者が監査役に就任した場合は、当該保険契約の被保険者となり、2021年5月に当該保険契約を更新する予定であります。

以 上

(添付書類)

## 事業報告

(2020年3月1日から  
2021年2月28日まで)

### 1. 会社の現況に関する事項

#### (1) 事業の経過及びその成果

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による消費活動の著しい停滞等を背景に極めて厳しい状況が継続し、依然として先行きが全く見通せない状況のまま推移いたしました。

このような状況のもと、当社はお客様と従業員の安全を最優先し、「1.従業員の手洗い及びアルコール消毒の徹底」「2.従業員の出勤前の検温及びそれに基づく出勤停止措置の徹底」「3.アルコール消毒液の店内設置」「4.営業時間の短縮」「5.従業員のマスク着用」などの対策に加え、「6.店舗入口でのお客様への検温・手指の消毒の依頼」「7.店内マスク着用のお客様への依頼」等を徹底したうえでの営業を実施いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大に歯止めがかからず収束の兆しが見えない社会状況を鑑み、感染拡大防止の観点から政府による2回の緊急事態宣言に伴い、一部店舗を除き計4ヵ月以上の全店的な休業を実施、自治体からの複数回にわたる営業時間短縮要請にも応じると同時に、あらゆる角度から全社的に経費の見直しを行い、役員報酬・賞与減額等で人件費を削減し、その他の販売及び営業費用も含め聖域なきコストカットに全社一丸となって取り組みました。

その一方で、店舗運営の枠組みを越えた今後の新たな収益基盤となり得る事業の構築を図り、当社店舗「HUB」ブランドで人気の一部フードメニューの期間限定WEB販売を実施、「HUB」オリジナルビール「ハブエール」のテイクアウト販売及びWEB販売等をスタートしております。また、コロナ禍により夜の飲酒需要が減少する中、ランチタイムを含む早い時間帯の収益を確保するため、19時までのタイムサービス「ハッピーアワー」中にさらにお得になるドリンク＋フードメニューセットの販売やロイヤルホールディングス株式会社プロデュースフードメニュー「HUB C U R R Y」シリーズの販売を10月より開始いたしました。

店舗につきましては、福岡2店舗目となる「HUB福岡大名店」と、この度リニューアルされました久屋大通公園内、名古屋のランドマークである名古屋テレビ塔直下の敷地に、Jリーグチーム「名古屋グランパス」の名を冠したタイアップ店舗「HUB GRAMPUS PUB 名古屋テレビ塔店」を新規にオープンいたしました。一方、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえた場合、収益化までの期間を特に要すると判断した4店

舗、また、定期建物賃貸借契約期間満了による3店舗の計7店舗を閉店し、当事業年度末現在における店舗数は109店舗となっております。

以上の結果、当事業年度の売上高は3,828百万円（前年同期比68.2%減）、営業損失は1,566百万円（前年同期比2,276百万円の減益）、経常損失は1,572百万円（前年同期比2,291百万円の減益）、当期純損失は2,751百万円（前年同期比3,222百万円の減益）となりました。

なお、期末配当につきましては、株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、見送らせていただきたいと存じます。

## (2) 対処すべき課題

世界各国でワクチン開発・接種が進められてはいるものの、新型コロナウイルス感染収束への道筋は未だ見通せない状況であり、経済活動への影響が長期化することが懸念されます。

また、外食産業におきましては、緊急事態宣言及び飲食店への営業時間短縮要請、3密を回避する「新しい生活様式」等に起因する外出控えやテレワークの浸透、最終電車の繰り上げ等により消費者の生活様式は大きく変化しており、従来のビジネスモデルを劇的に変革せざるを得ない状況を迎えております。

このような状況の下、2021年3月22日に既にお知らせしております通り、当社は新たなアライアンスパートナーとして株式会社ミクシィを迎え、ライブビューイング等におけるミクシィのサービス・コンテンツと連携した新規事業開発等を行い、当社とミクシィ各々が保有する経営資源や両社の強みを相互に活用し、新たな時代に即した店舗開発等を行うことで新規顧客層の取り込みを目指してまいります。また、スポーツイベント等に親和性が高い当社ビジネスの特徴を活かし「HUBトラック」（キッチンカー）事業を本年3月より開始、スタジアムや各種イベント会場に出店し、当社ブランドの更なる認知度向上を図った取り組みを実施しております。

以上の通り、経営環境が大きく変化する中、当社はあくまでも英国風PUB事業をぶれることなく推進するため、「Change not to change（変わらないために変化する）」をスローガンとし、時代に合わせて変化しながら消費者ニーズを的確に捉え、新しいスタイルの「英国風PUB」事業を模索・展開してまいります。

## (3) 設備投資の状況

HUBブランド2店舗（福岡大名店、GRAMPUS PUB 名古屋テレビ塔店）を新設いたしました。

なお、設備投資の総額は、当事業年度中に完成した店舗を含め145,129千円となりました。

**(4) 資金調達の状況**

2020年4月30日に短期借入金1,400,000千円及び長期借入金600,000千円の資金調達を行っております。また、同日付で取引銀行3行と総額3,500,000千円のコミットメントライン契約を締結しております。なお、当事業年度末における借入実行残高は500,000千円となっております。

**(5) 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割の状況**

該当事項はありません。

**(6) 他の会社の事業の譲受けの状況**

該当事項はありません。

**(7) 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分の状況**

該当事項はありません。

**(8) 吸収合併又は吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況**

該当事項はありません。

## (9) 財産及び損益の状況の推移

| 区 分 \ 年 度                              | 2017年度<br>(第 20 期) | 2018年度<br>(第 21 期) | 2019年度<br>(第 22 期) | 2020年度<br>(第 23 期)<br>(当事業年度) |
|----------------------------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------------------|
| 売 上 高 (千円)                             | 10,986,880         | 11,550,158         | 12,052,970         | 3,828,878                     |
| 経 常 利 益<br>又は経常損失 (△) (千円)             | 780,123            | 796,191            | 718,838            | △1,572,932                    |
| 当 期 純 利 益<br>又は当期純損失 (△) (千円)          | 497,688            | 531,154            | 470,713            | △2,751,523                    |
| 1 株 当 たり 当 期 純 利 益<br>又は1株当たり当期純損失 (△) | 44円19銭             | 47円16銭             | 41円94銭             | △249円84銭                      |
| 総 資 産 (千円)                             | 5,611,529          | 5,903,137          | 5,940,165          | 5,703,728                     |
| 純 資 産 (千円)                             | 3,833,527          | 4,218,220          | 4,259,001          | 1,430,385                     |
| 1 株 当 たり 純 資 産 額                       | 340円36銭            | 374円52銭            | 386円72銭            | 129円88銭                       |

(注) 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)は、自己株式数を控除した期中平均発行済株式数により、1株当たり純資産額は自己株式数を控除した期末発行済株式数により算出しております。

## (10) 重要な親会社及び子会社の状況

### ① 親会社との関係

該当事項はありません。

### ② 重要な子会社の状況

該当事項はありません。

### ③ その他

当社のその他の関係会社であるロイヤルホールディングス株式会社は、当社の株式3,249,000株(持株比率29.50%)を保有しております。当社とロイヤルホールディングス株式会社には、記載すべき取引関係はありません。

## (11) 主要な事業の内容(2021年2月28日現在)

当社は英国風PUB事業等を営んでおります。

## (12) 主要な事業所及び店舗（2021年2月28日現在）

- ① 本社 東京都千代田区外神田三丁目14番10号  
② 店舗

| 都道府県    | 名 称                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 店舗数  |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 宮 城 県   | 仙台名掛丁、仙台一番町四丁目、仙台マールロード                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 3店   |
| 東 京 都   | 渋谷、渋谷2号、渋谷3号、HUB+82渋谷PARCO、渋谷センター街、渋谷道玄坂、恵比寿、原宿、代々木西口、※渋谷宮益坂、新宿南口、東京オペラシティ、高田馬場、高田馬場駅西、新宿区役所通り、新宿西口大ガード、※新宿三丁目、※新宿西口大ガード、新宿靖国通り、西武新宿駅前、四谷しんみち通り、池袋東口、池袋西口公園、池袋東口店ANNEX、池袋西口、池袋サンシャイン通り、HUB+82池袋WACCA、日比谷、※神田、秋葉原、チョムチョム秋葉原、※AKIBA TOLIM、神田東口、御茶ノ水、飯田橋東口、六本木、※品川、※赤坂、※三田、※浜松町、浜松町、外苑前、新橋、新橋銀座口、神谷町、浅草、上野、上野しのばず通り、上野昭和通り、銀座コリドー、※築地、八重洲、※東銀座、東京ドームシティ ラクーア、北千住、ロッセティホテル錦糸町、※ロッセティホテル錦糸町、五反田西口、※五反田西口、蒲田西口、吉祥寺、吉祥寺南口、八王子、町田、立川南口 | 65店  |
| 神 奈 川 県 | 川崎、※関内、慶應日吉、横浜鶴屋町、横浜西口、リッチモンドホテル横浜駅前、※横浜西口、新横浜、相模大野、藤沢                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 10店  |
| 千 葉 県   | 新浦安、柏西口、千葉富士見、海浜幕張、船橋、津田沼                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 6店   |
| 埼 玉 県   | 所沢プロペ通り、大宮東口、大宮西口、川口                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 4店   |
| 愛 知 県   | 名古屋栄錦通り、名駅、名駅四丁目、GRAMPUS PUB 名古屋テレビ塔                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 4店   |
| 京 都 府   | 四条烏丸、京都ヨドバシ、三条木屋町                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 3店   |
| 大 阪 府   | なんばグ・オーレ、なんば戎橋、心斎橋、梅田茶屋町、梅田茶屋町アプローチ、東梅田、梅田東通り、LINKS UMEDA、中之島フェスティバルプラザ、あべのキューズモール、京阪京橋                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 11店  |
| 兵 庫 県   | 三宮ムーンライトビル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 1店   |
| 福 岡 県   | 福岡PayPayドーム、福岡大名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 2店   |
| 合 計     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 109店 |

（注）82ブランドには、店名に※印を付しております。

## (13) 従業員の状況（2021年2月28日現在）

| 従業員数（前期末比増減） | 平 均 年 齢 | 平均勤続年数 |
|--------------|---------|--------|
| 323名（7名増）    | 33.0歳   | 8.1年   |

（注）上記従業員のほかに、臨時雇用者255名（月間所定労働時間換算による期中平均人員）を雇用しております。

**(14) 主要な借入先の状況 (2021年2月28日現在)**

| 借入先          | 借入額       |
|--------------|-----------|
| 株式会社三菱UFJ銀行  | 700,000千円 |
| 株式会社みずほ銀行    | 600,000千円 |
| 株式会社商工組合中央金庫 | 600,000千円 |
| 株式会社三井住友銀行   | 100,000千円 |

**2. 会社の株式に関する事項 (2021年2月28日現在)**

- (1) 発行可能株式総数 35,280,000株  
 (2) 発行済株式の総数 11,013,040株 (自己株式 252,260 株を除く)  
 (3) 株主数 7,801名  
 (4) 大株主 (上位10名)

| 株主名                                  | 持株数        | 持株比率   |
|--------------------------------------|------------|--------|
| ロイヤルホールディングス株式会社                     | 3,249,000株 | 29.50% |
| 株式会社久世                               | 1,098,000株 | 9.97%  |
| みのりホールディングス株式会社                      | 830,000株   | 7.54%  |
| ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505224 | 550,000株   | 4.99%  |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)             | 283,500株   | 2.57%  |
| 高野 慎一                                | 226,800株   | 2.06%  |
| ハブ社員持株会                              | 189,400株   | 1.72%  |
| 太田 剛                                 | 114,300株   | 1.04%  |
| 株式会社日本カストディ銀行 (信託口5)                 | 88,000株    | 0.80%  |
| 株式会社日本カストディ銀行 (信託口6)                 | 87,300株    | 0.79%  |

(注) 持株比率は自己株式 (252,260株) を控除して計算しております。

**(5) その他株式に関する重要な事項**

該当事項はありません。

**3. 会社の新株予約権等に関する事項****(1) 当事業年度末日において当社役員が保有している新株予約権の状況**

該当事項はありません。

(2) 当事業年度中に当社使用人等に対して職務執行の対価として交付した新株予約権の状況  
該当事項はありません。

(3) その他新株予約権等に関する重要な事項  
該当事項はありません。

#### 4. 会社役員に関する事項（2021年2月28日現在）

##### (1) 取締役及び監査役の状況

| 地 位       | 氏 名     | 担当及び重要な兼職の状況                                                         |
|-----------|---------|----------------------------------------------------------------------|
| 代表取締役社長   | 太 田 剛   | 危機対策最高責任者                                                            |
| 常 務 取 締 役 | 井 上 泉 佐 | 危機対策推進本部長                                                            |
| 取 締 役     | 高 見 幸 夫 | 管理本部長                                                                |
| 取 締 役     | 土 屋 雅 嗣 | 営業本部長                                                                |
| 取 締 役     | 黒 須 康 宏 | ロイヤルホールディングス株式会社<br>代表取締役社長（兼）C E O（兼）構造改革推進本<br>部長                  |
| 取 締 役     | 今 野 誠 一 | 株式会社GOOD a n d M O R E<br>代表取締役社長                                    |
| 取 締 役     | 西 野 敏 隆 | E y e t o l コンサルティング代表                                               |
| 常 勤 監 査 役 | 石 塚 義 一 | －                                                                    |
| 監 査 役     | 木 村 公 篤 | ロイヤルホールディングス株式会社<br>常務取締役財務企画部長                                      |
| 監 査 役     | 網 谷 充 弘 | 一橋綜合法律事務所<br>パートナー弁護士<br>スタンレー電気株式会社<br>社外監査役<br>株式会社シグマクシス<br>社外取締役 |

- (注) 1. 取締役黒須康宏氏、今野誠一氏及び西野敏隆氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役木村公篤氏及び網谷充弘氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
3. 浦一馬氏は、2020年5月27日開催の定時株主総会終結の時をもって、監査役を辞任いたしました。
4. 土屋雅嗣氏及び西野敏隆氏は、2020年5月27日をもって新たに取締役に就任いたしました。
5. 木村公篤氏は、2020年5月27日をもって新たに監査役に就任いたしました。

6. 監査役木村公篤氏は、ロイヤルホールディングス株式会社の経理部門における長年の職務経験があり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
7. 当社は、取締役今野誠一氏、西野敏隆氏及び監査役網谷充弘氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し届け出ております。

## (2) 責任限定契約の内容の概要

当社と社外取締役黒須康宏氏、今野誠一氏及び西野敏隆氏、並びに当社と社外監査役木村公篤氏及び網谷充弘氏は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令が定める額を限度としております。

なお、当該責任限定が認められるのは、当該社外取締役、社外監査役がその職務を行うにあたり善意でありかつ重大な過失がないときに限られております。

## (3) 取締役及び監査役の報酬等の総額

| 区 分   | 支給人員             | 支給額                    |
|-------|------------------|------------------------|
| 取 締 役 | 7名<br>(うち社外 3名)  | 47,935千円<br>(6,000千円)  |
| 監 査 役 | 4名<br>(うち社外 3名)  | 12,264千円<br>(4,200千円)  |
| 合 計   | 11名<br>(うち社外 6名) | 60,199千円<br>(10,200千円) |

## (4) 社外役員に関する事項

- ① 社外役員の主な活動状況
- ・ 取締役会及び監査役会への出席状況

|          | 取締役会出席状況 |        | 監査役会出席状況 |        |
|----------|----------|--------|----------|--------|
|          | 出席回数     | 出席率    | 出席回数     | 出席率    |
| 取締役 黒須康宏 | 15回中15回  | 100.0% |          |        |
| 取締役 今野誠一 | 15回中15回  | 100.0% |          |        |
| 取締役 西野敏隆 | 10回中10回  | 100.0% |          |        |
| 監査役 木村公篤 | 10回中10回  | 100.0% | 10回中10回  | 100.0% |
| 監査役 網谷充弘 | 15回中15回  | 100.0% | 13回中13回  | 100.0% |

- (注) 1.西野敏隆氏の取締役会への出席は、2020年5月27日に就任してからの状況であります。
- 2.木村公篤氏の取締役会及び監査役会への出席は、2020年5月27日に就任してからの状況であります。

・取締役会及び監査役会における発言状況

- 1.取締役黒須康宏氏、今野誠一氏及び西野敏隆氏は、取締役会において議案審議等に必要の発言を適宜行っております。
- 2.監査役木村公篤氏及び網谷充弘氏は、取締役会及び監査役会において議案審議等に必要の発言を適宜行っております。

② 重要な兼職先と当社との関係

取締役黒須康宏氏は、ロイヤルホールディングス株式会社代表取締役社長（兼）ＣＥＯ（兼）構造改革推進本部長を兼務しております。監査役木村公篤氏は、ロイヤルホールディングス株式会社常務取締役財務企画部長を兼務しております。

ロイヤルホールディングス株式会社は当社株式3,249,000株を保有する大株主であり、当社のその他の関係会社であります。当社と株式会社GOOD and MORE、Eye to I コンサルティング、一橋綜合法律事務所、スタンレー電気株式会社及び株式会社シグマクシスとの間に特別な関係はありません。

## 5. 会計監査人の状況

### (1) 監査法人の名称

有限責任監査法人トーマツ

### (2) 当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額

|                                | 支 払 額    |
|--------------------------------|----------|
| 当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額            | 16,500千円 |
| 当社が会計監査人に支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額 | 16,500千円 |

(注) 1. 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査と金融商品取引法に基づく監査の監査報酬等の額を区分しておらず、実質的にも区分できないため、(2)の金額にはこれらの合計額を記載しております。

2. 当社監査役会は、会計監査人の監査計画の内容、職務執行状況及び報酬見積りの算出根拠等を確認、検討いたしました結果、会計監査人の報酬等につき会社法第399条第1項の同意を行っております。

### (3) 非監査業務の内容

該当事項はありません。

### (4) 会計監査人の解任又は不再任の決定の方針

当社監査役会は、会計監査人が会社法第340条第1項各号に該当すると認められる場合

は、監査役全員の同意に基づき、会計監査人を解任いたします。また、会計監査人の独立性や信頼性等において問題があると判断した場合は、株主総会に提出する会計監査人の解任又は不再任に関する議案の内容を決定いたします。

## 6. 業務の適正を確保するための体制

取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他会社の業務の適正を確保するための体制についての決定内容の概要は以下のとおりであります。

### (1) 取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

取締役及び使用人が法令及び定款を遵守し、健全な社会規範の下にその職務を遂行するための行動規範として、「企業行動指針」を制定する。その徹底を図るため、社長を内部統制総括責任者とし、総務担当部門においてコンプライアンスの取り組みを統括し、同部門を中心に役職員教育等を行う。内部監査部門は、社内のコンプライアンスの状況を監査する。取締役会は定期的にコンプライアンス体制を見直し、問題点の把握と改善に努める。

また、法令違反その他のコンプライアンスに関する事実について、従業員が直接情報提供できる体制として社内通報システムを整備し、「社内通報規程」に基づきその運用を行う。

### (2) 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項

「文書管理規程」に基づき、取締役の職務執行に係る情報（議事録、稟議書等）を文書または電磁的媒体（以下、文書等という。）に記録し、保存する。取締役及び監査役は、必要に応じていつでもこれらの文書等を閲覧できる。

### (3) 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

コンプライアンス、環境、災害、安全、衛生、品質及び情報等に係るリスクについては、それぞれの主管部門にて、規則規程及びガイドラインの制定、マニュアルの作成・配布及び研修の実施等を行い、全社的なリスク状況の監視及び対応は、総務担当部門が統括する。内部監査部門は、社内のリスク管理の状況を監査する。取締役会は定期的にリスク管理体制を見直し、問題点の把握と改善に努める。

### (4) 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

取締役会は、取締役及び使用人が共有する全社的な目標を定め、この浸透を図るとともに、それに基づいた中期経営計画及び年度経営計画を策定する。

月次業績を含む職務の進捗状況について、その結果を迅速にデータ化し、経営会議及び取締役会にて定期的にレビューし、目標未達の要因分析とその改善を促すことにより、効率的な業務遂行体制を確保する。

**(5) 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する体制並びにその使用人の取締役からの独立性に関する事項**

監査役は、内部監査部門の使用人に監査業務に必要な事項を命令することができる。監査役から監査業務に必要な事項の命令を受けた当該使用人は、その命令に関して取締役及び所属上長の指揮命令を受けない。

**(6) 取締役及び使用人が監査役に報告するための体制その他の監査役への報告に関する体制**

取締役及び使用人は、監査役に対して、法定の事項に加え、当社に重大な影響を及ぼす事項、内部監査の状況、社内通報状況及びその内容を速やかに報告する体制を整備する。

報告の方法（報告者、報告受領者、報告時期等）については、取締役と監査役との協議により決定する。

**(7) その他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制**

監査役は、経営会議をはじめとする社内の主要な会議に出席し、監査役として必要な場合は意見を述べるができる。また、内部監査部門及び会計監査人と連携し相互の意思疎通、情報交換その他により、実効的な監査体制を確立する。

**(8) 財務報告の適正性及び信頼性を確保するための体制**

財務報告の適正性及び信頼性を確保するため、「財務報告に係る内部統制の整備・運用及び評価の基本方針書（基本計画書）」に基づき、必要な体制の整備及び運用を行い、その有効性を定期的に評価するとともに評価結果を取締役会に報告する。

**(9) 反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方**

市民社会の秩序や安全に脅威を与え、企業活動にも悪影響を及ぼす反社会的勢力及び団体に対しては、毅然とした態度で対応し、一切の関係を排除すること、それらの行動を助長するような行為を行わないことを基本方針とする。

**7. 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要**

(1) 取締役会を月1回開催するほか、必要に応じ適宜臨時に開催しており、当期においては15回開催いたしました。取締役会では、重要な経営事項についての決定、月次業績及び各業務執行取締役が担当する職務執行状況の報告を実施し、取締役の職務執行の適法性の確保、適正性及び効率性を高めるため、当社と利害関係を有しない社外取締役が常時在籍しております。

(2) 監査役会を毎月開催し、各監査役は監査に関する重要事項の決議、報告、協議を行っております。また、常勤監査役は、経営会議等の重要な会議への出席や稟議書等の閲覧により業務執行の状況を把握することで監査の実効性を確保しております。さらに、内部監査部門及び会計監査人との緊密な連携を保つため、定期的に連絡会を開催するなど情報交換を行い、監査の有効性及び効率性を高めております。

- (3) 前年度の監査状況を踏まえ作成した内部監査計画に基づき、法令、定款及び社内規程への準拠性を確かめ、誤謬、脱漏、不正等の防止に役立てるとともに、経営の合理化及び効率化の促進を図り、業務監査、会計監査、店舗監査及び内部統制監査を実施しております。
- (4) すべての役職員等が法令等を遵守し高い倫理性を保持して業務を遂行する体制を確立し、当社の適正な事業運営と健全な発展を図ることを目的として「コンプライアンス規程」を策定しております。また、具体的な行動指針を明示するため「コンプライアンスガイドブック」を作成するとともに、コンプライアンスへの理解を深め健全な職務執行を行う環境を整備するため「コンプライアンス講習」を実施しております。
- (5) 従来より継続してお取引先様との契約書に反社会的勢力排除に関する記載を盛り込むとともに、新規お取引先様に対しては、反社会的勢力に該当するか否かについて調査を実施するなど、反社会的勢力排除に努めております。

~~~~~  
本事業報告中の記載金額は表示単位未満を切り捨て、比率は表示桁未満を四捨五入して表示しております。

貸 借 対 照 表

(2021年2月28日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	(5,703,728)	(負 債 の 部)	(4,273,342)
流 動 資 産	(2,333,253)	流 動 負 債	(3,003,940)
現 金 及 び 預 金	1,529,854	買 掛 金	12,352
売 掛 金	3,812	短 期 借 入 金	1,400,000
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	73,330	1年内返済予定の長期借入金	138,050
前 払 費 用	140,487	リ ー ス 債 務	47,857
未 収 入 金	575,177	未 払 金	285,016
そ の 他	10,589	未 払 費 用	756,398
固 定 資 産	(3,370,474)	未 払 法 人 税 等	189,596
有 形 固 定 資 産	(2,055,568)	未 払 消 費 税 等	80,412
建 物	1,836,894	賞 与 引 当 金	19,904
工 具、器 具 及 び 備 品	138,938	そ の 他	74,352
リ ー ス 資 産	74,099	固 定 負 債	(1,269,401)
建 設 仮 勘 定	5,635	長 期 借 入 金	461,950
無 形 固 定 資 産	(74,750)	リ ー ス 債 務	101,418
ソ フ ト ウ ェ ア	13,726	長 期 前 受 収 益	16,613
リ ー ス 資 産	59,465	長 期 未 払 金	72,198
電 話 加 入 権	1,558	繰 延 税 金 負 債	77,224
投資その他の資産	(1,240,155)	資 産 除 去 債 務	539,996
出 資 金	80	(純 資 産 の 部)	(1,430,385)
長 期 前 払 費 用	47,658	株 主 資 本	(1,430,385)
保 険 積 立 金	116,015	資 本 金	(631,793)
差 入 保 証 金	1,076,223	資 本 剰 余 金	(195,393)
そ の 他	178	資 本 準 備 金	195,393
資 産 合 計	5,703,728	利 益 剰 余 金	(876,749)
		利 益 準 備 金	8,162
		そ の 他 利 益 剰 余 金	868,587
		繰 越 利 益 剰 余 金	868,587
		自 己 株 式	(△273,550)
		負 債 及 び 純 資 産 合 計	5,703,728

損 益 計 算 書

(2020年3月1日から
2021年2月28日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		3,828,878
売 上 原 価		1,076,928
売 上 総 利 益		2,751,949
そ の 他 の 営 業 収 入		21,033
営 業 総 利 益		2,772,983
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		4,339,167
営 業 損 失		1,566,183
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	30	
助 成 金 収 入	8,436	
雑 収 入	2,936	11,403
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	9,374	
支 払 手 数 料	8,778	18,152
経 常 損 失		1,572,932
特 別 利 益		
雇 用 調 整 助 成 金	665,201	
助 成 金 収 入	292,438	957,639
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	866	
減 損 損 失	153,577	
店 舗 閉 鎖 損 失	371,841	
臨 時 休 業 に よ る 損 失	1,330,873	1,857,159
税 引 前 当 期 純 損 失		2,472,452
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	9,600	
法 人 税 等 調 整 額	269,471	279,071
当 期 純 損 失		2,751,523

本計算書類中の記載金額は表示単位未満を切り捨て、比率は表示桁未満を四捨五入して表示しております。

計算書類に係る会計監査人の監査報告

独立監査人の監査報告書

2021年4月13日

株 式 会 社 ハ ブ
取 締 役 会 御 中

有限責任監査法人 トーマツ

東 京 事 務 所

指定有限責任社員 公認会計士 森 田 浩 之 ㊞
業 務 執 行 社 員

指定有限責任社員 公認会計士 川 口 泰 広 ㊞
業 務 執 行 社 員

監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社ハブの2020年3月1日から2021年2月28日までの第23期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

計算書類等に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類等を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき計算書類等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

計算書類等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として計算書類等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類等の注記事項が適切でない場合は、計算書類等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類等の表示、構成及び内容、並びに計算書類等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査役会の監査報告

監 査 報 告 書

当監査役会は、2020年3月1日から2021年2月28日までの第23期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

- (1) 監査役会は、監査の方針、監査計画等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、監査計画等に従い、取締役、内部監査部門、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。
 - ①取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。
 - ②事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
 - ③会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2021年4月14日

株式会社 ハブ 監査役会

常勤監査役	石 塚 義 一	㊞
社外監査役	木 村 公 篤	㊞
社外監査役	網 谷 充 弘	㊞

以 上

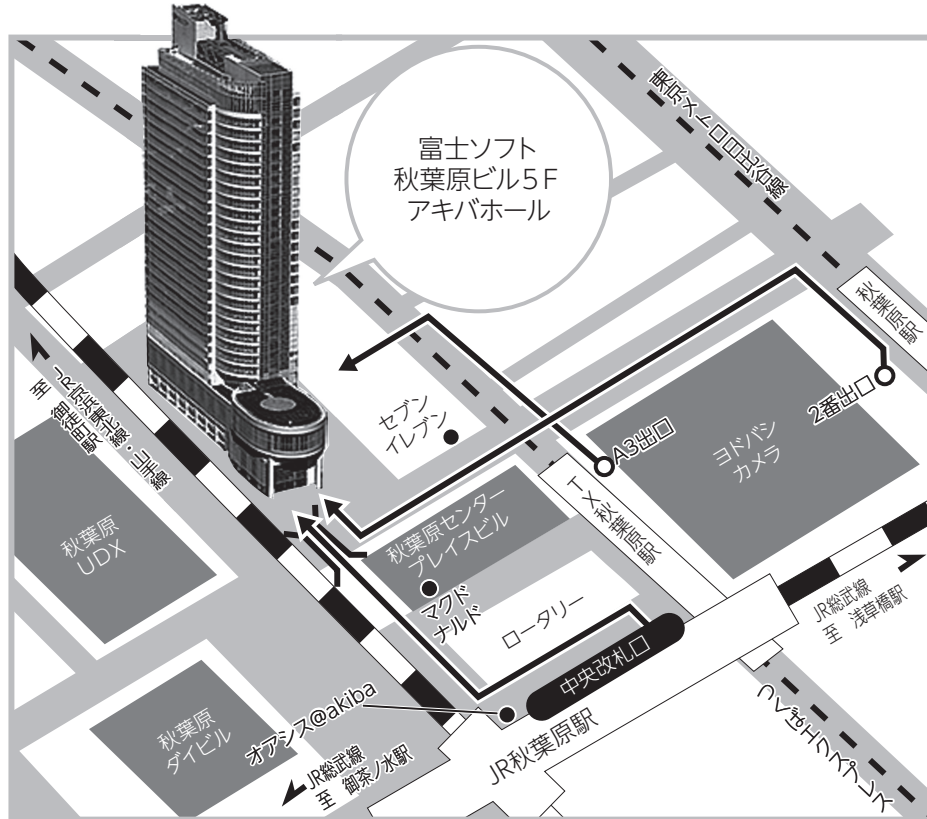
<メモ欄>

株主総会会場ご案内図

会 場：東京都千代田区神田練塀町 3
富士ソフト秋葉原ビル 5 F アキバホール
電話番号 (050)3000-2741

会場最寄駅

- | | | |
|-------------|------|----------------|
| ・JR線 | 秋葉原駅 | 中央改札口より徒歩 2 分 |
| ・つくばエクスプレス線 | 秋葉原駅 | A 3 出口より徒歩 1 分 |
| ・東京メトロ日比谷線 | 秋葉原駅 | 2 番出口より徒歩 3 分 |



○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年は会場へのご来場を極力見合わせていただき、書面（郵送）による事前の議決権行使をお願い申し上げます。
○今後の状況変化により諸々の対応に変更が生じた場合は、下記当社ウェブサイトにてお知らせいたします。
(<https://www.pub-hub.co.jp>)